



詳細はこちらの
QRコードから！



AXELENT

転落防護柵

Est. 1990

迅速で簡単な改善方法

中二階、プラットフォーム、通路の安全性

中二階、プラットフォーム、通路の安全性を向上させ、職場の高所からの墜落リスクをなくす簡単な方法があります。ここでは、アクセラント X-Rail 落下保護システムについて知っておくべきことをご案内します。

Xレールには2種類の支柱高があります；1400mmと2300mmがあり、様々な高さで中心幅で設置できるため、お好みの構成をお選びいただけます。このシステムは、エッジ保護が必要ない場所では、標準のXガードと完全に互換性があります。Xレールは、コンクリート床に直接、中二階構造のスチール製Iビームにボルトで固定するか、以下のような様々なベース上に素早く簡単に設置できます。

38mm合板や金属グリッド・チャンネルなど、さまざまなベースがあります。モジュール式手すりの取り付けも簡単で、手すりに既存のキー穴があるため、必要に応じて手すり追加レールを使用することができます。

最大限の安全性を確保するため、設置の性質や要件に応じて、メッシュパネル、ソリッドパネル、透明パネルを取り付けることもできます。フルメッシュパネルとキックプレートを使用することで、隙間ができにくくなり、小さな物が低い位置に落下する事故を防ぐことができます。

なぜXレールなのか??

Xレールシステムは、あなたとあなたの従業員の安全を意味します。さらに、経費節減にも役立ち、以前にはなかった新たな機会も生まれます。X-Railを使用すれば、丈夫で設置単なる完全モジュールシステムを手に入れることができ、お客様のニーズを満たし、職場の安全性を向上させることができます。

以下の規格でテストされ、承認されています：

- DIN EN ISO 14122-3: 2016
- BS 6180:2011
- AS 1657:2018
- OSHA 1910.29

すべてのテストと検証は、さまざまな環境で機能することを確認するために、さまざまなタイプの床下で実施された：

- コンクリート
- 鉄骨のI形鋼の上に置かれた38mmのmdfボード
- 鉄骨のI型梁の上に配置された格子状の床



アクセラント Xレール転落保護システムは、お客様と従業員に大きな安全性を提供し、経費節減とこれまで利用できなかった新たな機会を提供します。X-Railを使用することで、お客様のニーズを満たし、職場の安全性を向上させる、丈夫で設置が簡単な完全モジュールシステムを手に入れることができます。

転落防止はいつ、なぜ必要なのか？

あなたが働いている業界によって、転落防止装置を設置するための要件は異なります。床面からの保護が必要な企業もあれば、より寛大な企業もあります。単純なルールとしては、従業員が下の階から1メートル以上の高さで作業する場合は、何らかの転落防止装置が必要です。特に、有害な可能性のある機器や物質の上で作業する場合、あるいはグリップを失い転落する可能性がある場合はなおさらです。万が一、転落事故が起きれば、致命的な事故になりかねません。

どのような業界でも、スタッフの安全は常に最大の関心事であり、最優先事項である必要があります。そのためには、最初から正しく認証されたシステムを導入することで、従業員を守ることができるだけでなく、事故や破損した機械のダウンタイムを防ぐことで、コスト削減にもつながります。必ず 従業員の怪我や安全規則違反を防ぐため、必ず安全専門家に相談し、調査を行ってください。

4ページでは、Xレールが満たす規格をリストアップしています。これらは、落下保護とガードレールシステムの規格です。柵システムの規格であり、規制や要件が満たされていることを保証するものです。

Xレール転落保護システムが選ばれる理由

- ① 機械の損傷によるダウンタイムもコストのかかる要因のひとつで、特に修理のためのダウンタイムが大きい。このような事態は、最初から正しい転落保護システムを導入することで防ぐことができます。
- ② 従業員が高所で作業する場合、危険を排除する必要があります。これを避けるには、人が手すりを乗り越えたり、くぐったり、下をくぐったりして落下しないように設計された転落防止システムが必要です。
- ③ このシステムは、中二階の建設が完了した時点で設置することができ、建設段階での仮設足場やその他の安全対策にかかる費用を節約することができます。
- ④ X-Railシステムには、支柱、手すり、キックプレート、そして必要に応じてパネルが含まれます。強固なパネルやメッシュを使用することで、大きな荷物が誤って下の階に転落し、歩行者や機械に危害が及ぶことを防ぎます。

当社の転落保護システム

X-レールが満たす基準

スタッフの安全を確保するため、さまざまな業界で転落保護が必要とされることが多い。

しかし、あなたのビジネスに適用されるすべての規制や法律を知ることが、時には難しいかもしれません。あなたのビジネスに適用されます。ここでは X-Railが満たす規格についてご紹介します。

パネルと支柱、手すり、二レール、キックプレートを組み合わせたX-レールシステムは、事故を防止し、従業員や訪問者を転落の危険から安全に守ります。規則では、10cmのキックプレート1枚と手すり、二レールが必ず必要です(二レールはメッシュやその他の閉じたパネルを設置する場合は不要です)。当社の落下防止装置は、コンクリート床に直接取り付けるか、中二階構造のスチール製Iビームにボルトで固定することが認定されています。このシステムは、関連市場で適用される規格で完全にテストされています。これにより、時間と費用の両方を節約し、最終的にはお客様のご要望に沿った、より優れたソリューションを提供することができます。より優れたソリューションがお客様のご要望にお応えします。本システムは、シミュレーションと実際の物理試験の両方によって評価されています。これにより、システムが設置されるすべてのエリアにおいて完全に準拠していることが保証されます。



転落保護システムX-レールが満たす規格

DIN EN ISO 14122-3:2016

ISO 14122 のこのパートには、固定機械の一部である非動力階段、脚立、ガードレール、および固定アクセス手段の非動力調整可能部品と可動部品(ねじ、ナット、溶接など)に対する要求事項が含まれています。ISO 14122 シリーズは、全体として、固定アクセス手段が必要な固定機械と移動機械の両方に適用されます。

describes the requirements for protective, crash and crush barriers as well as those that impose a speed limit of up to 16 km/h.

AS 1657:2018

このオーストラリア規格は、操作、検査、保守、サービス要員が使用する場所への安全なアクセスを提供することを目的とした、固定プラットフォーム、歩道、階段、およびはしごの設計、建設、設置に関する要件を定めている。また、以下の可動プラットフォームにも適用される。また、恒久的に構成される可動式プラットフォーム、恒久的に設置されるルーファクセス、およびルーフ自体の点検と保守のために恒久的に設置されるアクセスにも適用される。この規格はまた、推奨される構成部品の寸法およびエッジ保護のための材料に関する情報も提供している。

OSHA 1910.29

この墜落保護システムおよび落下物保護に関するアメリカの労働安全衛生基準-基準と実施方法は、システムが支柱、ガードレール、アンカー、安全ネットの設計、高さ、設置、材料、強度などに関する包括的な要件を満たしていることを保証するものです。

BS 6180:2011

英国で適用されるこの英国規格は、建物内およびその周辺でのバリア建設のためのガイダンスと最新の推奨事項を提供しています。BS 6180は、安全性の測定、構造の補強、腐食性や引火性の試験など、バリアの設計と施工のプロセスを通して製造会社を導く規格です。BS 6180:2011は、バリアの構造、設計、高さ、強度に関する包括的なベンチマークを提供し、使用されるすべての材料に関する推奨事項を含む。この規格は、人々を危険から保護したり、アクセスを制限したり、車両の通行を制御したりするために設計された一時的なバリアと恒久的なバリアの両方に適用されます。



テクニカル・インフォメーション

メッシュパネル

1300mmと2200mmのメッシュパネルには、13種類の幅があります。どちらのパネルも高さに合わせてポストをカスタマイズできます。次のページをご覧ください。パネルの標準色はRAL 9011ですが、ご要望に応じて特注色も承ります。

シートメタルとプラスチックパネル

X-レール・シリーズにはシートメタル・パネルとプラスチック・パネルもあり、高さは2200mm、幅は4種類あります。板金パネルの標準色はRAL 9011です。

ポスト

高さ50x50 mmのポストは2種類あり、色はRAL 1018ですが、ご要望に応じて特注色も承ります。

ハンドレール/二レール

幅1000mmと1500mmのパネルに合う長さをご用意しています。それ以外の幅のパネルには、組み立て時にレールをカットして長さを調整する必要があります。キーホールに設置するためのブラケットが標準装備されていますが、自由に設置する必要がある場合は、別途商品番号が必要です。標準色はRAL9011(この色しかありません)。

キックプレート

キックプレートは常にRAL 9011(この色のみ)に含まれています。長さ1000mmと1500mmがあり、それ以外の長さの場合は、組み立て時にプレートをカットする必要があります。

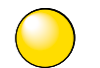
製品情報 X-レール

パネル



グラファイト ブラック
RAL 9011

ポスト



ジンク イエロー
RAL 1018



Xキー

パネルを素早く取り外すためのユニークなキー。X-Railパネルの解体にはX-Keyが必要で

垂直	30x20 mm
水平	25x15 mm
ポスト	50x50 mm
垂直ワイヤー	Ø 3 mm
水平ワイヤー	Ø 2.5 mm
メッシュ開口部	50x30 mm
プラスチック	2 mm (熱可塑性ポリエステル)
シートメタル	0,8 mm
仕上げ	リン酸塩処理/エポキシ塗装
カラー メッシュパネル	グラファイト ブラック RAL 9011
カラー ポスト 50x50 mm	ジンク イエロー RAL 1018

(他の色もお見積り可能です)

Xレール - アクセサリ

Xレール自動開閉スイングゲート

アクセント X-レール 転落防止用には、自動開閉機構を備えた幅調整可能なゲートをご用意しています。このゲートは、プラットフォームや歩道¹から下方に続く階段やはしごの前に設置することを想定しています。

階段やはしごから降りてきて、オペレーターがプラットフォームに向かってゲートを押します。ゲートを通した後、ゲートは静かに閉じ、転落防止として機能します。

開口寸法は、伸縮バーにより690~1210mmの間で簡単に調整できます。ゲートは組み立て済みで、特別仕様の梱包でお届けします。

X-Railシリーズの支柱に簡単に取り付けられ、右ヒンジでも左ヒンジでも使用できます。このゲートは、転落防止²としての使用条件を満たしています。注意を引き、ガードレールと明確に区別できるように、ゲートはハイライトカラーで塗装されています。

挟み込みを防止するため、付属品としてインフィルピースをご用意しています。

例えば、内部コーナーに関連して、ゲートとガードレールの間にスペースを作るために、インフィルピースが付属品として用意されています。



脚注

¹パレットや荷物の移送中に転落防止を確保する追加の安全対策が講じられていない限り自動開閉ゲートをパレットゲートや移送ゲートとして使用しないでください。

²OSHA1929.10規格の要件を満たすため、ゲートを最大幅まで拡張した場合、ゲートのヒンジ付きポストのみで設置を終了しないでください。

プロパティ

- ・フレキシブル
- ・自動開閉
- ・組立済みでお届け
- ・組み立てが簡単
- ・転落防止要件に適合
- ・オプションでインフィルピースが利用可能



ハンドレール&ノーレール
幅1000mmと1500mmのパネル
に合う長さをご用意



ハンドレール-エンド



ハンドレール-アウターコーナー
RAL 9011



ハンドレール-インナーコーナー
サポートアーム付、RAL 9011



ハンドレール-フィッティング
セルフドリリングスクリュー付、1セット



ハンドレール-フィッティング
リベット付、1セット



キックプレート
キックプレートは常に付属しており、長さ1000mmと1500mmがあります。



キックプレート-ブラケット
インナーコーナー



シムセット
床に凹凸がある場合に、Xレールの支柱の高さを調整するために使用します。



クリックしてドラッグ！これだけ簡単で素早く、必要なものとプロジェクトの概要を把握することができます。この図面は、ご注文のベースとして使用することができます。



スナッパーワークス シンプル&ブリリアント

アクセントが自社開発したユーザーフレンドリーな図面アプリケーション、スナッパーワークスを使用すれば、お客様はプロジェクトのレイアウト図を素早く作成することができます。

クリック&ドラッグするだけで、必要なパーツがすべて揃った図面が完成します。

スナッパーワークスのメリットはたくさんあります...

スナッパーワークスについて詳しく読む: www.snapperworks.com

- ・アクセントのモジュールに合わせたもので、機械安全、倉庫パーティション、衝撃保護、落下保護、貯蔵室の壁など、当社の全製品が含まれています。
- ・学ぶのは簡単です。
- ・このプログラムでは、DWGやDXFファイルをインポートし、例えば図面上に直接パネルを描くことができます。
- ・指定された長さから、最も経済的なパネルレイアウトをプログラムに設定させることができます。
- ・材料仕様を含む完全な図面を素早く提供します。



アクセレントジャパン株式会社
〒273-0016 千葉県船橋市潮見町18-3
TEL047-495-5550
sales@axelent.jp
<https://www.axelent.jp/>

